



## 凱旋! 2度目の尾道キャンプ

昨年に引き続き、メキシコのソフトボール・オリンピック代表チームが、東京2020オリンピックの事前合宿に尾道へやって来ました。

8月末に行われたアメリカ大陸最終予選で、初のオリンピック出場を決めたメキシコ代表チーム。11月14~25日の12日間の合宿期間中、地元チームとの交流試合のほか、小学生とのソフトボール教室や小学校への訪問などが行われました。

Bienvenidos a Onomichi! ようこそ尾道へ!  
メキシコ・オリンピック選手団



## ふらっと寄って、フラットに話そう! オノミチふらっと交流会

毎月第3金曜の19~21時に、市内で開催している「オノミチふらっと交流会」。話したいこと、気になること、悩んでいることなど、その場でテーマを出し合い、参加者全員で話し合う会で、テーマがなくても初めての人も「ふらっと」気軽に参加できます。運営は、参加者の差し入れや寄付などのボランティアです。

## いろんな人の考え方を知りたい、 知る場を作りたい

きっかけは、各受講生が尾道でやりたいプランを磨く、市主催の「若者チャレンジ講座2017」。ある受講生から、「さまざまな考えを聞く場づくりとファシリテーション(司会進行役)をやりたい」というプランが出され、広島市内で開催の「ひろしま未来交流会」がその内容に近いということで、興味をもった数人で見学に行きました。

見学先では、企業・大学・行政・NPO・学生・サラリーマンと年齢も職業もさまざまな人が参加しており、5年目を迎えてもなお新しく参加する人がいるほど大人気。意見交換も活発で、とても盛り上がっている様子を見た私たちは、尾道でも交流会を立ち上げよう!と決めました。



オノミチふらっと交流会の様子



11月の参加メンバー

## 尾道で実践! 誰でもふらっと参加できる市民交流の場

「テーマをその場で出し合う、答えを決めない」という場が人が集まるのかと半信半疑でしたが、2017年11月に設立してから3年目を迎える今、年齢も職業も多様で、常連から初参加の人まで毎回多くの参加者がいます。尾道市内だけでなく、福山・三原・広島市、さらに県外やイギリスまで様々な地域からの参加があり、尾道に関心がある人の幅広さにも驚かされます。

これまでに話したテーマは「長生きしたくない」「人生の先輩から若者へ」「柑橘を使った斬新な食べ物」「災害で実際に自分ができたこと」「地域のつながりって何だろう」など。参加者からは、「自由な意見を出しているということが楽しかった、参考になった」という感想が一番多いようです。

## 多様な意見を参加者それぞれの 発見につなげる

多様な意見が聞け、新しい考え方をもらって帰ることができる。こうした自由な場からイノベーションは生まれるのかなと思います。また地域課題を共有することもできます。交流会自体が事業を起こすわけではありませんが、参加者それぞれの、やりたいこと、やっていることへの助けとなれば嬉しいです。



皆さんの目で、耳で、直接体験してみませんか?  
内容は、Facebookで確認するか、事務局までお問合せください。

▲オノミチふらっと交流会 Facebookページ

問 オノミチふらっと交流会事務局 (☎080-5335-0591)

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。 日時・期間 会場所 対象者 内容 定員 料金 持ち参物 締切  
申込方法 申込先 問い合わせ先 ☎電話 FAX 電子メール ホームページ